

平成 29 年 6 月吉日

会 員 各 位

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会  
会 長 石川 英樹  
学術部長 元吉 正幸

## 第 1 回学術研修会のお知らせ

青葉の候、会員の先生におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度平成 29 年度第 1 回学術研修会を下記の要綱で開催いたします。

ご多忙中のこととは存じますが、多くの先生方にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

【日 時】平成 29 年 7 月 2 日（日）10：00～16：00

【場 所】県師会事務所 研修室

千葉市中央区新宿 1-8-11 千葉新宿ビル 3 階

### <午前部>

【時 間】10：00～12：00

【演 題】『あはき師のための基礎から臨床応用への橋渡し研究』

【講 師】石川慎太郎先生 昭和大学 医学部 生理学講座 生体制御学部門講師

【要 旨】 昭和大学 医学部 生理学講座 生体制御学部門では、統合医学の観点から、鍼灸マッサージの病態に対する治効メカニズムの探索、伝統医学における病態概念や診断法について免疫反応、血液性状、活性酸素動態、動物行動などの科学的な指標を用いて検証し、医療への応用を橋渡しすることを目標に研究を進めている。

本講演では演者等の研究を中心に、(1) 東洋医学的な概念である“瘀血”について血液レオロジーという客観的な指標で表現する試み、(2) 化学療法誘発性（抗がん剤使用后）末梢神経障害に対する鍼治療の可能性、(3) 閉経後骨粗鬆症モデル動物を用いた骨代謝におけるメカニカルストレスの影響、について紹介する。

### <午後部>

【時 間】13：00～16：00

【演 題】『腰痛・腰下肢痛の診方と鍼灸マッサージ』

【講 師】宮本俊和先生 筑波大学大学院人間総合研究科競技スポーツ医学分野教授

【要 旨】 腰痛・腰下肢痛は、鍼灸マッサージ受診者のもっと多い疾患である。診断名をみると、椎間板ヘルニア、脊椎分離症、脊柱管狭窄症があげられるが、最近、画像や血液や尿検査ではわからない非特異性腰痛が 80～90%を占めることが報告されている。また、鍼灸マッサージは、病態を把握して診断名に則した治療と腰の動きや歩行状態を改善する機能面からみた治療の両輪で行う必要がある。本講習では、これらの視点から実技を交えて講義する。

【交通機関】京成千葉中央駅から徒歩5分 JR千葉駅から徒歩12分 JR本千葉駅から徒歩12分

【費用】資料代 2,000円 弁当代 600円 飲み物(緑茶)100円

※お弁当が必要な方は参加申込み時にご注文ください。



※参加対象：有資格者および学生

※公益社団法人全日本鍼灸学会C認定講座共催研修会として学会認定ポイント(1×2ポイント)

※視覚障害者の先生で誘導ご希望の方は申込み時にご相談ください。

※参加につきましては県師会事務所に6月27日(火)までにお電話又はFAXください。

電話：043-301-3489 FAX：043-301-3499

お問い合わせ：元吉携帯 090-8052-8459

第1回学術研修会 参加申し込み FAX043-301-3499

お名前	地域名	支部	
電話番号	弁当	有	無
住所	お茶	有	無